

大変好評を頂いております。

『夫婦でジャズ、夫婦でサッチモ 50 余年』…総まとめのような本となりました。
ディズニーとサッチモの CD も『コロナを吹き飛ばす!』楽しさです。



JazzTokyo
Jazz and Far Beyond

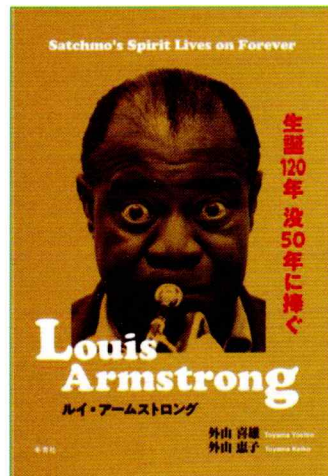
好書評を頂きました!!

(ウェブ・ジャズマガジン JazzTokyo 編集長 稲岡邦弥さん)

8/4 外山喜雄 + 恵子共著『ルイ・アームストロング 生誕 120 年 没 50 年に捧ぐ』刊行

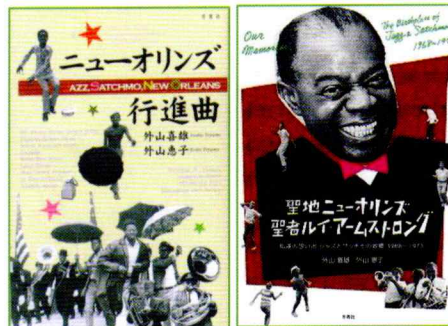
ルイ・アームストロングを歌い、演奏し、研究して 50 年有余、ニューオーリンズ・ジャズ・バンド「デキシー・セインツ」を率い、日本ルイ・アームストロング協会を主宰するトランペットとヴォーカルの外山喜雄がパートナーのバンジョーとピアノの恵子夫人と著した新著『ルイ・アームストロング 生誕 120 年 没 50 年』がルイの誕生日 8 月 4 日、冬青社から刊行される。

夫妻にとっては『ニューオーリンズ行進曲』『聖地ニューオーリンズ』に続く3冊目(共に冬青社刊)。<ハロー・ドーリー><ワット・ア・ワンダフル・ワールド>などの大ヒットでジャズ・ファン以外にも広く知られる“サッチモ”にとって、今年は生誕 120 年 没 50 年の記念すべきアニバーサリー・イヤー。サッチモのキャリアから名曲、知られざるエピソード、動画の紹介など6Part にわたってそのすべてが盛り込まれた完全版。単なる“聖者”の礼賛に終わることなく、サッチモも苦しんだ人種差別など、直近の BLM (Black Lives Matters: 黒人の生命も大事) まで含めたアメリカの病巣にまで筆を進めている。



ふたりは早稲田大学のニューオーリンズ・ジャズ・クラブで部員として出会い卒業後結婚、聖地ニューオーリンズに渡り通算6年間、現地で武者修行に励んだ。帰国後はデキシー・セインツを結成活動する他、1983 年から 23 年間にわたって東京ディズニーランドにスペシャルバンドを率いて出演、ディキシーランド・ジャズの楽しさとサッチモのスピリッツを伝えてきた。

この著書は、少年院で手にしたトランペットで身を起こし、イギリス国王やローマ法王の謁見演奏に臨むまでの栄誉を手にした不世出の天才ミュージシャン・エンターテイナー ルイ・アームストロングの一代記であるとともに、ルイの音楽とスピリットを拠りどころに半生をディキシーランド・ジャズと国際親善に捧げた“日本のサッチモ” 外山喜雄と恵子夫人の感動的な記録でもある。



本のご注文は、ノラミュージックへ

〒279-0011 浦安市美浜 4-7-15

FAXご注文 047-355-1004

お電話 047-351-4464

Email saints@js9.so-net.ne.jp

お名前:

(この用紙にご記入、FAXまたはご郵送下さい)

ご住所: 〒

TEL:

ご希望の本

本をお送りし、郵便振替用紙を同封いたします。

☆ルイ・アームストロング

生誕 120 年没 50 年に捧ぐ 1980 円(税込み) 送料 200 円 (冊) サインご希望 サイン無し

☆ニューオーリンズ行進曲 2100 円(税込み) (冊) サインご希望 サイン無し

☆聖地ニューオーリンズ聖者ルイ・アームストロング 1890 円(税込み) (冊) サインご希望 サイン無し